



日本共産党

北区議会議員

# のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.207 2012.3.29

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

# くらし応援の予算こそ



反対討論をおこなう、のの山区議

## 区議会最終本会議

## のの山けん区議が 新年度予算に反対討論

26日の北区議会第1回定例会最終本会議で、のの山けん区議は、日本共産党北区議員団を代表して、新年度予算に対する反対討論をおこないました。

のの山区議は、木造住宅耐震改修助成引き上げや高齢者見守りの充実、さらなる待機児解消策などを評価しつつ、新年度予算の問題点を指摘しました。

### 財調基金ゼロという「手法」

区は、「決算ベースでみて北区の財政は健

全」（財政課長の答弁）であるにもかかわらず、積立金の一つである財政調整基金68億円をすべて取り崩し、さらに歳入が不足するといった学校改築基金から8千万円を借り入れるという「手法」をとりました。

のの山区議は、この「手法」の中に「北

区の財政は大変」という誤ったメッセージを送って外部化路線のさらなる徹底や職員定数削減など「経営改革」路線を推し進めつつ、新庁舎建設や十条の再開発計画は「聖域」として基金を積み増そうというねらいがあることを指摘しました。

### 消費税増税計画に反対といえず

社会保障を切り下げ、消費税を大増税する「社会保障と税の一体改革」に対し、花川区長は「国会の場において、十分な議論が尽くされるものと考えております」などのべ、反対を口にすることができませんでした。この4月からトリプ

ル値上げとなる国保、後期高齢、介護の保険料についても、ふさわしい軽減策がとられず「払いたくても払えない」区民がさらに増えることは確実です。どんな所得階層の区民でも安心して生活できる、くらし応援の予算こそ必要です。採決の結果、一般会計・特別会計予算のすべてが、賛成多数で採択となりました。

## 日本共産党演説会



4月27日(金)  
午後7時・赤羽会館講堂

党政策委員長

小池 晃



衆院12区青年部長

池内さおり

前都議会議員



そねはじめ

主催・日本共産党北地区委員会 ☎3906-2821

# 外部化路線は破たん

## 浮間東保育園問題の経過

**2008年4月** 宮原ハーモニーが浮間東保育園の管理運営を開始。秋に職員の大量退職が発覚し、初年度は18名の常勤職員が退職。

**2009年2月** 区議会第1回定例会で日本共産党が、保育園の運営を指定管理から直営に戻すことを提案。

**2009年4月** 北区は、園長降格などの対策を受け、指定管理を継続。

**2012年2月** 年度末に再び10人の退職者が出るのが判明。法人が2期目の指定管理継続意思を撤回。

4年前に指定管理者制度が導入された浮間東保育園で、1年目に続いて今年度も職員の大量退職が起き、受託法人の社会福祉法人宮原ハーモニーが2期目の継続意思を撤回するという事態が発生しました（困み参照）。

## 区立保育園を運営する力量なし

今年度末に退職する常勤職員は10名にのぼり、初年度からの通算では38名が職場を去っています。区は、メンタルヘルスに関する診断を受けた職員の間断も認めています。宮原ハーモニーは、「退職は止められない。職員を管理できないのは自分たちの力不足」とし2013年度以降の2期目の指定管理受託を辞退しました。こうした法人に区立保育園を運営する力量がないことは明らかです。

## 「一法人の問題」で済まされない

今回の事態は、本来、公が運営すべき施設を民間法人に任せるという指定管理者制度そのものが問われる問題です。ところが区は、これを「一法人内部の問題」とし、反省や検証もないまま、次の受託法人の選定作業に入っています。

外部化路線が破たんし、本来ならば直営に戻すべきです。日本共産党は、あくまでも公募というなら、現職員の雇用を継続し、実績もあり信頼のおける法人が選定されるよう区が努力をつくすべき、と提案しています。

## 復活! キリンの滑り台

復元された赤羽公園の滑り台で、子どもたちが楽しそうに遊んでいました。(のの山けん)



北区政と地元の問題をお話しします

## 区政報告のつどい

4月22日(日)

午後2時・赤羽会館小ホール

報告者・区議会議員



のの山けん

主催・日本共産党志茂・赤羽後援会 ☎3903-5599